独立行政法人 勤労者退職金共済機構発表 令和2年2月7日 独立行政法人勤労者退職金共済機構

総務部長

鈴木 一光

総務部次具

清水 幸

電話 (直通) 03-6907-1248

中小企業退職金共済事業本部

業務運営部長

中島 森幸

業務運営部企画課長 糸谷 暢晃

電話(直通) 03-6907-1257

平成30事業年度決算書における誤りについて

独立行政法人勤労者退職金共済機構(理事長 水野正望) (以下「機構」という。)において、平成30事業年度決算書における一般の中小企業退職金共済事業等勘定に係る責任準備金の計算について一部誤りがございましたのでご報告いたします。本誤りについては、監事及び監査法人による令和元事業年度に係る期中監査等においても確認をしました。今後、独立行政法人会計基準に基づき、過去の財務諸表の遡及訂正は行わず、令和元事業年度決算において対応する予定です。

機構は今般の誤りを重大な問題であると認識しており、再発防止に向けて真 撃に取り組んでまいります。

なお、今般の責任準備金の計算誤りに関連して、被共済者様の退職給付金の支払いには影響することはございません。

1 事案の概要

機構における平成30事業年度決算について、解散存続厚生年金基金(以下「基金」という。)から一般の中小企業退職金共済(以下「中退共」という。)に基金交付額を移換された被共済者の一部(505人分)の残余の額(月数換算できなかった額)に係る責任準備金(5億8,247万6,732円)を計上せず、中退共における責任準備金が計算されていた。

(参考)

平成 30 事業年度決算の訂正及び主要数値について (概要) (一般の中小企業退職金共済事業等勘定)

	誤	正
責任準備金	4, 385, 399, 582, 935	4, 385, 982, 059, 667
前中期目標期間繰越積立金	430, 033, 674, 203	429, 451, 197, 471
利益剰余金合計	429, 934, 117, 755	429, 351, 641, 023
責任準備金繰入	68, 693, 738, 026	69, 276, 214, 758
当期純損失	3, 360, 025, 226	3, 942, 501, 958
前中期目標期間繰越積立金取	3, 457, 670, 849	4, 040, 147, 581
崩額		

2 発生原因

平成30事業年度決算処理において、新たに構築した決算システムの仕様書に誤りがあったことによるもの。

加えて新たな決算システムによる計算に誤りがないかの検証が不十分であり、平成30事業年度決算処理を行っていたことによるもの。

3 再発防止策

- 〇システムの構築・改修に関する仕様書については、担当職員にのみ任せることなく、システム管理部等の専門的知見を有する者に確認しつつ、課室長も必ず確認すること。
- 〇新たに導入するシステム等により、正しく計算されているかについて、従前 の方法による計算との違いが生じていないかなど検証を必ず行うこと。
- 〇総務部において実施している財務諸表における責任準備金が正しく計算されているかの検証について、検証サンプルチェックの範囲(本事案の対象を含む)を拡充すること。

4 平成30事業年度財務諸表

(1) 貸借対照表(独立行政法人勤労者退職金共済機構)

(誤)

(単位:円)

科 目			
(負債の部)			
(省略)			
責任準備金	5, 323, 749, 629, 844	5, 426, 240, 637, 279	
(省略)			
固定負債合計			5, 652, 204, 653, 068
負債合計			5, 805, 848, 776, 175
(純資産の部)			
(省略)		*	
Ⅲ 利益剰余金			544, 735, 267, 507
純資産合計			544, 730, 979, 707

(正)

科 目	金額		
(負債の部)			
(省略)			
責任準備金	5, 324, 332, 106, 576	5, 426, 823, 114, 011	
(省略)			
固定負債合計			5, 652, 787, 129, 800
負債合計			5, 806, 431, 252, 907
(純資産の部)	1		
(省略)			
Ⅲ 利益剰余金			544, 152, 790, 775
純資産合計			544, 148, 502, 975

(2) 損益計算書(独立行政法人勤労者退職金共済機構)

(誤)

(単位:円)

科目	金額		
(省略)			
責任準備金繰入	88, 934, 467, 756		
(省略)			
その他	3, 667, 304, 069	526, 813, 311, 053	**
(省略)			
経常費用合計			529, 511, 053, 709
(省略)			
経常損失	14		12, 306, 897, 095
(省略)			
当期純損失			12, 316, 583, 692
前中期目標期間繰越積立金取崩額			13, 286, 528, 714

(正)

			\
科目	金額		
(省略)			
責任準備金繰入	89, 516, 944, 488		
(省略)			
その他	3, 667, 304, 069	527, 395, 787, 785	
(省略)			
経常費用合計			530, 093, 530, 441
(省略)			
経常損失			12, 889, 373, 827
(省略)		× ×	
当期純損失			12, 899, 060, 424
前中期目標期間繰越積立金取崩額			13, 869, 005, 446

(3) 貸借対照表 (一般の中小企業退職金共済事業等勘定)

(誤)

(単位:円)

			(-1-1++ 1 1 1 /
科目			
(負債の部)			
(省略)			
責任準備金	4, 385, 399, 582, 935	4, 484, 829, 914, 281	
(省略)			
固定負債合計			4, 486, 471, 242, 604
負債合計			4, 494, 402, 735, 382
(純資産の部)			
(省略)			
前中期目標期間繰越		430, 033, 674, 203	
積立金			
(省略)			
利益剰余金合計			429, 934, 117, 755
純資産合計	(4)		429, 929, 629, 755

(正)

			(Triple 1 1 1 /
科目		金 額	P1 1
(負債の部)			
(省略)			
責任準備金	4, 385, 982, 059, 667	4, 485, 412, 391, 013	
(省略)			
固定負債合計			4, 487, 053, 719, 336
負債合計			4, 494, 985, 212, 114
(純貴産の部)			
(省略)			
前中期目標期間繰越 積立金		429, 451, 197, 471	
(省略)	4.7		
利益剰余金合計			429, 351, 641, 023
純資産合計			429, 347, 153, 023

(4) 損益計算書 (一般の中小企業退職金共済事業等勘定)

(誤)

(単位:円)

科 目			
(省略)			
責任準備金繰入	68, 693, 738, 026		
(省略)			
その他	2, 732, 891, 530	451, 700, 031, 874	
(省略)			
経常費用合計			452, 204, 713, 278
(省略)			
経常損失			3, 351, 799, 290
(省略)			
当期純損失			3, 360, 025, 226
前中期目標期間繰越			3, 457, 670, 849
積立金取崩額			

(正)

科目	金額		
(省略)			
責任準備金繰入	69, 276, 214, 758		
(省略)			
その他	2, 732, 891, 530	452, 282, 508, 606	
(省略)			\$
経常費用合計			452, 787, 190, 010
(省略)			
経常損失			3, 934, 276, 022
(省略)	<i>t</i>		
当期純損失			3, 942, 501, 958
前中期目標期間繰越	063		4, 040, 147, 581
積立金取崩額			